

体験活動④



活動名	薪割り				
活動場所	野外炊飯棟				
概要	「キンドリングクラッカー」を使用し、工夫・協力しながら薪を割り、野外炊飯で使用する焚付の薪を準備する活動。				
時期	通年	所要時間	約1時間	人数	約40人
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・薪が割れる仕組みを学ぶとともに、薪割りの大変さを知る。 ・活動の事前準備の大切さを知る。 ・班で協力することにより、親睦を図るとともに、人間関係を深める。 				
準備物	山東自然の家で貸し出すもの		学校で準備するもの		
	キンドリングクラッカー ハンマー (野外炊飯棟1棟に1台設置)		軍手 長袖・長ズボン(推奨) 虫よけスプレー(必要な場合)		
手順	<ol style="list-style-type: none"> ①両手に軍手を着用する。 ②野外炊飯棟のかまど横の薪の中から節が少ないものもしくは節がないものを選ぶ。 ③軍手をした手で薪をもってキンドリングクラッカーの安全リングの中心(刃の上)にセットする。 ④片手で薪を軽く支えながら刃に食い込む程度にハンマーで軽く叩く。 ⑤手の支えをはずし、引き続きハンマーでたたき割る。 ※思い切り叩きすぎると木が跳ね返ることがあるので気を付ける。 ⑥薪が真っ二つに割れる。 ⑦②～⑥を繰り返す。 ⑧道具の片付け、掃除。 				
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ○キンドリングクラッカーは各炊飯棟に1台しかないので、セレクト活動での実施をお勧めする。 ○思い切り叩くと木が跳ね返ることがあるので気を付ける。 ○木のささくれ等ケガの恐れがあるので、必ず軍手を着用する。 ○スタッフの説明を良く聞き、道具の使用方法を守り、けがの防止に十分注意する。 ○貸出道具はていねいに扱い、活動終了時には団体責任者が必ず状態を確認する。 				

～教科との関連～

理科・・・薪が割れる仕組みから木のつくりについて学ぶことができる。

特別活動・・・仲間とコミュニケーションをとりながら一緒に作業に取り組むことで、より良い人間関係を築こうとする態度を育むことができる。

展開例

	活動	児童等の動き	指導者の動き (教師&指導補助員)	施設職員の動き
説明 (10分)	活動上の注意確認	時間通りに集合する。 野外炊飯棟 B 棟前 (晴)ロビー (雨)	時間通りに集合させる。 野外炊飯棟 B 棟前 (晴) ロビー (雨)	キンドリングクラッカーの使い方について説明をする。
体験 (30分)	薪割り体験	キンドリングクラッカーを使って薪を割る。	児童の道具の使い方、薪の取り扱い方に注意する。	児童の道具の使い方、薪の取り扱い方に注意する。
片付け 掃除 (10分)	道具片付け 掃除	道具を片付ける。 掃除をする。	道具を片付けさせる。 掃除をさせる。 道具をチェックする。	掃除をさせる。 道具をチェックする。 作業のふりかえりをして終わる。

<キンドリングクラッカーの使い方>

- ①キンドリングクラッカーの安全リングの中心（刃の上）にセットする。
- ②片手で薪を軽く支えながら刃に食い込む程度にハンマーで軽く叩く。
- ③手の支えをはずし、引き続きハンマーでたたき割る。

※思い切り叩くと木が跳ね返ることがあるので気を付ける。

